

- ・恵愛祭中止のお知らせ
- ・休校中の子ども達の
過ごし方



けいあい だより

～コロナにまけるな! 号～

第二十四回けいあい祭の中止について

社会福祉法人八葉会

事務局長

恵愛施設長 橋詰邦男

真夏の太陽が、朝の陽射しとともに大地を照りつける日々ですが、日頃から社会福祉法人八葉会の子どもたちに未来を託して、心から応援をいただいているみなさまに心より感謝を申し上げます。

昨年のは台風十九号における災害の生々しい傷跡と、コロナ禍による警戒がいまだに残り、復旧実現と生活圏の通常維持に至っていないことに、職員一同も心を痛めておるところであります。

さて、近隣のみなさまをはじめとして、折りに触れご連絡をいただく方々からは、けいあい祭の日程等につきまして照会等をいただいております。本当はありがたいことでもあります。しかしながら、現下の状況等を勘案して役員会・職員会等で検討の結果、令和二年度における「第二十四回けいあい祭」は自粛して中止との決定に至りました。

みなさまが、当法人にお寄せいただいている思いを大切にしながら、次年度に「けいあい祭」が盛大に開催できるよう計画してまいります。

今後とも、当法人に対しまして温かいご支援をよろしくお願いいたします。

けいあい祭について

恵愛祭実行委員長

藤岡 瑞帆

長い自粛生活が終わり、期待に膨らんでいた新年度がやっと始まりました。子ども達も今までにない長い休みだった分、今では普段の生活を送れる事のありがたみを感じながら過ごしています。

昨年は台風十九号でこの千曲市も被災地域になった事を、つい先日の事のように覚えていきます。まさか長野県が被災地域になるとは誰しもが予想しない状況になり、地域の皆様に感謝を伝えるべく行う恵愛祭よりもボランティア活動を優先させていただきました。

今年こそ!と法人一丸となり、開催の検討をしましたが、万が一の状況を踏まえた上で、第二十四回けいあい祭も中止ということになりました。

楽しみにされていた方々の事を考えると胸が痛む思いでいっぱいになります。地域の方々や恵愛を思ってくれている人の健康を第一に考えた決定でもあります。どうかご理解いただけると幸いです。

法人としても是が非でも来年こそは!と考えています。引き続き、宜しくお願い申し上げます。